

【ふるさと未来創造委員会】

委員会テーマ

『魅力あるまち・未来の別府のために』

委員長 緒方 真美

副委員長 小間喜麻耶

副委員長 首藤 俊祐

基本方針

我まちは豊富な資源を活かし、年間820万人もの観光客を受け入れ、「国際観光温泉文化都市」として発展し、観光業を活かした成長戦略を取り込み、国際大学を通じたネットワークを活かした経済成長が期待されています。その反面、市民の転出抑制、生産年齢人口の減少に直面しており若い世代の市民と共に、古くから今も受け継がれている恵まれた環境を持つまちの魅力や価値を再認識し、持続的に発展し続ける別府の創造が必要です。

まずは、未来の別府のために、先人が築いてきた観光資源や歴史、温泉のある暮らしや文化を深く理解することにより、地域社会における「まち創り」のリーダーとしての当事者意識を高めます。そして、「魅力あるまち・未来の別府」の創造のために、若い世代を中心に市民を集め、存在するまちのあたたかさや魅力を最大限に引き出し、市民の笑顔と力あふれる新たな別府を発掘できる場を設けます。さらに、別府の財産である留学生と共に作り上げるまちの特色を活かし、大切に受け継がれている複数のオンリーワンを共有することが、世界の発信へとつながり今後の「国際観光温泉文化都市」の発展につながります。また、地域に必要とされる団体へと位置づけるために、古くから根付いている事業などに率先して参加し、市民や行政機関とより密接な連携を確立し、我々の情熱を注ぐ運動が地域に伝播し、活気あふれるまちづくりに繋がり、会員拡大に繋がります。そして、第50回大分ブロック大会では、震災で改めて感じたふるさとの素晴らしい資源や誇り、魅力を最大限に引き出せるような懇親会を行い、元気を発信していき成功へと繋げていきます。

ふるさとの未来のために積極果敢に行動し市民と地域と共鳴し、「魅力あるまち別府」を実現し魅力を伝播させ、我々と市民がより強く連携していくことで未来を担う世代として、次世代を切り拓き繋ぐことで地域のオンリーワンである別府青年会議所を構築します。

重点方策	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちづくりに関すること 2. イベント・まつりに関すること 3. 会員交流に関すること 4. 会員拡大に関すること。 5. ブロック大会に関すること。
事業名	1. 「魅力あるまち・未来の別府」のまちづくり（案）

年間事業予算	
1. 事業名	「魅力あるまち・未来の別府」のまちづくり（案）
日程	5月（予定）
予算	¥50,000
内容	市民と連携し、笑顔と魅力あふれる新たな別府を発掘できるまちづくりの提案ができる場を設ける。